

市民ひろば

発行人 市民ひろば編集委員会
〒411-0858
三島市中央町3-32 小出ビル3F
代表 小野 啓一
電話：055-994-9211
shimin_hiroba@ybb.ne.jp
振替 00870-5-153264
市民ひろば

ひろば新聞定期購読者募集
申し込みは上記連絡先へ



書き留めて ⑨ あこの かずこ
重い扉押せば傷もつ 飛行士が定位置に
立つ三度目の無言館
天折の画家らの熱い吐息きく七月
真昼の信濃テッサン館
信濃上田の無言館とテッサン館で

本当にこれでよいのか 南口開発の問題点

駅前南口西街区の開発について8月11日、初めて市から市民向け説明会が行われた。開催の告知は8月1日号「広報みしま」であった。広報が市民に届いてから開催まで10日しかない。このことから市民と共に開発を考へるという市長の口上は疑わしいと言われても仕方ない。

会場は市民文化センター小ホールで、参加者は8分の入会感で終わる。今回の説明会だったが、その大半は案の疑問点を解消するどころかますます増えた。

市のHPには配布資料があったが、その疑問点をあげておたかのように書かれていたが、実際は配布資料も全くなく、用意されたパワーポイントを投影しそれを市長が延々と説明するといった内容だった。いずれにしても市民からの質問は四人だけという市長のアリバイ作りのような説明会であった。

南口西街区開発の話は突然現れ、しかも工期を急いでい



市が作り、市が壊す予定の観光案内

1. 土地の最低売却価格は購入価格より安く提示。市民の財産に損害を与える結果も予想される。

2. 審査の公平性が不明確。審査員の公平性が不明確。審査員を委嘱し市職員が加わらないから公平が担保できる」と市長は答えている。

3. 湧水の被害についても市の責任をとるつもりがない。市の依頼した有名地質調査会社の報告では影響なしといっていることを鵜呑みにし、検証もしていないようだ。

9月5日に説明会があり23社参加したと聞くが、提示内容を知らず大手の業者しか応募できない内容だ。しかも、おおよそ3年で完成させることも条件だ。それらを考えると巷に流れているT系の業者が本命だという噂も聞かせる。

「言い換えると最低売却価格で落札したとすれば、その価格は20年前に購入した価格プラス利息より低いので市民の財産に損害を与えることとなる。その点についての納得出来る説明はなかった。」

三島市は7月から男女共同参画の推進委員を募集していた。そもそもなぜ男女共同参画が必要なのか、男女は当たり前前に平等であることなど、それを共に頑張りやらないといけない。だから、そんな当たり前のことを行政が目標に掲げるなんて本当はおかしい。

ところが第3次安倍内閣の目標は『徳経躍進』。つまり、男も女も皆活躍し社会に貢献しろ。表向きは『男女共同参画』なのだ。

女性も将来の納税者としての子を産み育て、そして自らも納税者として男性並に労働し、家庭を守れ、福祉や介護の行き届かない社会で生きていく。と、まったく平等でない。こんなスローガンを掲げ、これが掲げなければならないのか。私たちが考えるべき男女共同参画なのか。

そしてよく考えればならないことは、男女以前に一人ひとりを認め合う社会に

湧水は市民の財産だ。湧水が止まるなどの影響が出てからではごめんないで済む問題ではない。東レの時のようにお金や冷却排水をもらって済ますわけにはいかない。地下水脈や湧水は公共の財産だ。地下のことはわからない。わかっていないときは手を付けてはいけない。

少子高齢化が進み人口が減っていく中、高い建物はいらない。マンションもいらぬ。開発計画は落ち着いてじっくりと考えていくべきではないか。

三島の水を守るには高層建築は危険。富士山にマンションは似合わないのだ。(H)

▲きれいな水といのちを守るために何が必要か。
▲水は工業製品ではない。私たちが川や湖、地下水から水をもらっている。水道の蛇口をひねれば水が出てくるのが当然と思っているが、飲む水はごく僅かで、洗濯や食器洗いに水を多く使っている。

▲合成洗剤を下水道に流して処理する場合、汚れた水をきれいにするバクテリアを死なせたり弱らせてしまうので、きれいに処理できないまま川に流してしまふ。また合成洗剤は、どんなに水で洗っても食器に残り口から入り、手などからも皮下に浸透し、私たちの内臓に蓄積し人体に害を及ぼす。しかし、結果がすぐ出ないところに合成洗剤の怖さがある。

▲石けんは自然界にあるものから作られている。石油から作られる合成洗剤とは違う。石けんはメソポタミア時代狩猟民族が火で肉を焼いた脂が灰(アルカリ)に落ち、汚れを落とす土として発見されたのが始まりと言われている。石けんは汚れを落とすのに使われるが、そもそもほとんどは水で落ちる。

▲国が「これは安全」と言っているものや企業がCMなどで宣伝しているものを安易に信じて考へてほしい。合成洗剤も農薬も添加物も遺伝子組み換えや放射能問題に至るまで、私たちがもっと自ら考へることが必要なのだと思ふ。特に合成洗剤など家庭で使われる石油系化学商品は、私たちの意思一つで使わない買わない選択ができるのだ。(S)

裸の王様

95年の少女暴行事件がきっかけで、沖縄の犠牲の上に日本の安全保障が成り立っている問題が繰り返され、普天間基地や北部訓練場の返還構想が決まった。

日米政府が「沖縄の負担軽減」として進めてきた政策は、人口密集地の普天間基地を名護市辺野古沖への移転や北部訓練場の移転計画であった。

しかし、04年、沖縄国際大学への米軍ヘリ墜落により、沖縄の世論は米軍基地反対を強め、10年1月の名護市長選挙では新基地建設に反対する稲嶺市長が誕生した。しかし、安倍政権が登場してから、日

米政府は基地建設を強行する姿勢を強めた。13年末には仲井真知事が選挙での公約を翻して、辺野古沖の基地建設の埋め立てを承認した。

しかし、翌年の選挙では、仲井真知事は県民の支持を得られず、10万票近い大差で敗

米政府は基地建設を強行するの負担軽減」とは程遠く、むしろ誤魔化しであり、米軍に井真知事が選挙での公約を翻して、辺野古沖の基地建設の埋め立てを承認した。

今、沖縄県民の声は「米軍は沖縄から出て行け!」と盛り上がり上がっている。8月22日、

しかし、大手マスコミはこの事実を全く報道していない。そのためなかなかこの事実が知られていないのだが、それは良いのか。

この事件を沖縄のことだとして無視したのなら、大手マスコミが沖縄差別に手を貸していると言わざるを得ない。このような姿勢は報道機関の自殺行為である。

かつて、三島の住民はコンビニート進出を阻止した。国や県の方針に異議を申し立て、抵抗運動して国策を退け勝利した。それは運動を応援してくれた全国の仲間があったからだ。

その当時「私は直接関係ないから、国のやることに異議はない」とコンビニート進

出に無関心の人々が多かったら、今の「きれいな水、きれいな空」は失われていたろう。

「住民の生活を脅かす権力の横暴には生存をかけて闘わなければならない」。

今、沖縄の人たちの思いはそこにある。しかも、私たちの生活に無関係ではない。今の日米地位協定は、沖縄に限らず日本全国どこでも米軍のやりたい放題使える内容だ。東軍士に向う欠陥機のオスプレイが三島上空を飛行する。沼津の今沢米軍訓練場が海兵隊の兵站基地なるかもしれない。

私たちは沖縄のことに無関心であってはならないのだ。(H)

私には推進委員に応募した。小さなことでもいいから社会を改善してみよう。

委員になることができた。男女共同参画について、人権について、もっともつと理解を深め、本当の意味で『人が共にある社会』づくりをしたいと思っている。(AI)

沖縄「負担軽減」の嘘と報道弾圧

れ、基地建設を拒否する翁長知事が誕生した。

また、北部訓練場の返還案件として、東村高江に新たに6カ所のヘリパッド(ヘリコプター離着陸地)を建設することだった。しかし、辺野古現場取材していた琉球新報と沖縄タイムスの新聞記者を拘束した。政権にとって都合の悪い報道を潰す暴挙に出た。

高江への資材搬入トラック阻止のために座り込みをしてきた住民を、日本全国から動員された警察機動隊が法的根拠も不明のまま強制排除を行った。しかも、驚くべきことに、現場取材していた琉球新報と沖縄タイムスの新聞記者を拘束した。政権にとって都合の悪い報道を潰す暴挙に出た。

「一人ひとりを認め合う社会に」

赤ひげのはりときゅう

福祉の慈眼堂

赤ひげのはりときゅう

○福祉料金○

フリーよりワンコインまで

- ・福島より避難生活の方
- ・失業中、無職、保険証のない方
- ・要支援、要介護と介護の方
- ・介護保険料 38,300円以下の方
- ・難病、母(父)子家庭の方
- ・年収200万円以下の方
- ・75歳以上の方 ・生活保護の方

【治療時間】9:00~18:00【休日】木・日
【住所】三島市谷田 73-13(マツローフ)田村101
【TEL・FAX】055-973-8765

「9.29 熊本地震の教訓」講演会

いつ東海地震が起きても不思議でない

そう言われる地に住む私たちに、貴重な体験を写真とお話で報告して頂きます。

日時：9月29日(木) 18:00~20:00

会場：三島市役所 大社町別館 研修室

講師：三島市危機管理課 肥後 恵子さん

主催：三島市連合勤労者福祉協議会

(問い合わせ先) 055-987-2814 仁杉まで

まもろう憲法！ストップ戦争法

戦争法強行採決の昨年九月十九日を忘れない！

9.19集会とパレード

集合 三島市役所前

日時 9月19日(月) 15:30~17:00

コース：市役所→水上通り→白滝公園→本町→大社西交差点

主催 憲法守ろう！ストップ戦争法 三島アクション お問合せ 055-975-2588 ガダイ

トータルビューティ

TAYA

代表 美の匠 田屋有季子

花嫁着付・一般着付
カット&パーマ
フェイスリンパマッサージ

〒411-0801
三島市谷田 243-2
TEL&FAX 055-981-8019
携帯 090-8154-4324

ひろば新聞に広告を出しませんか

募集内容：「お店の広告」「勉強会の参加者募集」「イベント告知」「ゆずります」等

広告料金：一コマ2000円
大きさ：約縦68mm×横55mm(白黒)

発行部数：3000部
発行：毎月中旬
配布地域：三島市内近郊

月初めまでに掲載内容や写真等のデータをお送りください。

shimin_hiroba@ybb.ne.jp

市民ひろばは地元のお店を応援しています!